

子育て支援パスポート「AYUCO」の電子化

神奈川県 厚木市様

テーマ：子育て世帯と地域商店への支援の促進

課題

従来は子育て支援サービス事業を「紙」ベースで行っていたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い電子化が急務であった。また、感染症対策と並行して地域経済の振興や子育て世帯の支援などの取り組みも進めていく必要があった。

解決策

子育てパスポートの会員申請やサポーター店舗検索、カード表示等全てをスマートフォンで完結できる電子システムを構築した。

選定理由

- ①使いやすさアップ・・・会員申請や店舗検索、カード表示を全てスマートフォンでできる
- ②新しい生活様式に対応・・・申請やカード受取をスマートフォンで行えるため、来庁する手続が不要になる。
- ③デジタル化で業務効率化・・・カードやガイドブックの印刷費等を削減できるほか、申請受付からカード発行、登録情報の管理、掲載情報の更新等全ての業務を1つのシステム内に集約

効果

電子化することで利用者・店舗・自治体それぞれの利便性を向上し、地域の活性化・商業振興に貢献した

画面イメージ



厚木市子育てパスポート「AYUCO」より

自治体・サポーター店舗・子育て世帯の関係図

